

平成28年度 瀬戸内市学力・学習状況調査 結果のまとめ

実施日 : 平成28年4月19日
実施学年 : 小学校第4・5学年、中学校第2学年
実施内容 : 学力調査 (国語・算数・数学)
生活行動・学習活動調査

※ 問題は全国、及び岡山県学力・学習状況調査に準拠し、「基礎的問題」と「活用的の問題」から構成されています。問題は、前学年までの学習内容から出題されています。

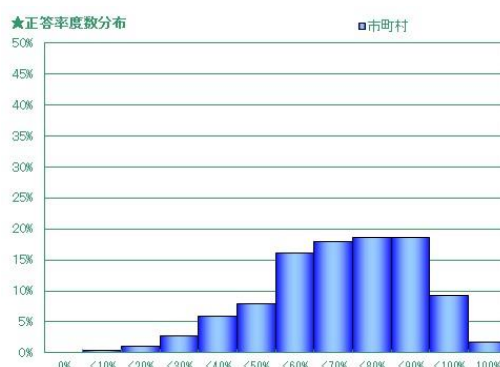
平成28年12月
瀬戸内市教育委員会

平成28年度瀬戸内市学力・学習状況調査結果の概要(小学校第4学年)

1 学力調査結果(基礎・活用)

国語

	国語				
	基礎	活用			表現力
		思考・判断力			
目標値	70.4	71.6	65.0	68.3	60.0
瀬戸内市	67.2	68.7	60.4	63.9	55.2
H27年度	64.7	69.0	46.1	38.5	57.5
全国	73.1	74.1	68.9	71.1	64.8
評価	≒	≒	≒	≒	≒



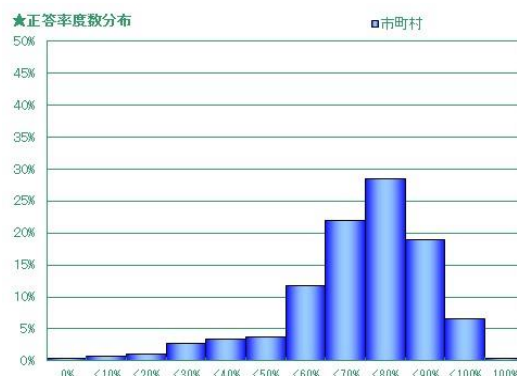
※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。

☆ カテゴリー別正答率

分類	区別	目標値	瀬戸内市	全国	全国との差	目標値との差
領域	話すこと・聞くこと	75.0	74.3	81.7	▼ 7.4	▼ 0.7
	書くこと	62.0	51.3	65.5	▼ 14.2	▼ 10.7
	読むこと	69.2	65.6	71.0	▼ 5.4	▼ 3.6
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	72.9	72.2	74.6	▼ 2.4	▼ 0.7
観点	国語への関心・意欲・態度	69.4	64.1	74.6	▼ 10.5	▼ 5.3
	話す・聞く能力	72.2	70.4	78.3	▼ 7.9	▼ 1.8
	書く能力	62.7	53.1	66.7	▼ 13.6	▼ 9.6
	読む能力	67.5	63.2	69.4	▼ 6.2	▼ 4.3
	言語についての知識・理解・技能	72.2	71.0	73.9	▼ 2.9	▼ 1.2
解答形式	選択	68.5	63.4	69.9	▼ 6.5	▼ 5.1
	短答	78.8	82.7	82.4	0.3	3.9
	記述	63.3	54.6	67.7	▼ 13.1	▼ 8.7

算数

	算数				
	基礎	活用			表現力
		思考・判断力			
目標値	73.9	79.5	53.1	55.8	45.0
瀬戸内市	68.4	74.7	44.7	47.0	38.1
H27年度	75.9	82.0	52.9	55.9	43.9
全国	75.9	81.8	53.6	56.7	44.5
評価	▼	≒	▼	▼	▼



※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。

☆ カテゴリー別正答率

分類	区別	目標値	瀬戸内市	全国	全国との差	目標値との差
領域	数と計算	74.1	71.3	77.1	▼ 5.8	▼ 2.8
	量と測定	80.0	69.7	79.7	▼ 10.0	▼ 10.3
	図形	76.7	69.9	78.7	▼ 8.8	▼ 6.8
	数量関係	63.0	52.0	63.3	▼ 11.3	▼ 11.0
観点	算数への関心・意欲・態度	67.5	55.8	67.6	▼ 11.8	▼ 11.7
	数学的な考え方	58.1	50.6	59.2	▼ 8.6	▼ 7.5
	数量や図形についての技能	75.6	71.2	78.0	▼ 6.8	▼ 4.4
	数量や図形についての知識・理解	77.0	69.1	78.2	▼ 9.1	▼ 7.9
解答形式	選択	74.7	68.1	76.6	▼ 8.5	▼ 6.6
	短答	76.4	72.0	78.6	▼ 6.6	▼ 4.4
	記述	45.0	38.1	44.5	▼ 6.4	▼ 6.9

2 生活行動調査

全国平均と比較して6ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

質問	瀬戸内市	全国	全国との差
朝は時刻を決めて起きている。	86.6	79.9	6.7
自分で時間を決めて、テレビを見ている。	56.4	49.9	6.5
地域の行事に参加している。	73.2	65.2	8.0
困っている人の手助けをしている。	75.9	68.4	7.5
学習塾に行き、勉強している。	37.1	30.4	6.7

3 学習活動調査結果

国語

全国平均と比較して5ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

質問	瀬戸内市	全国	全国との差
国語の授業で分からないことがあれば、先生に質問をしている	68.4	63.1	5.3

算数

全国平均と比較して3ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

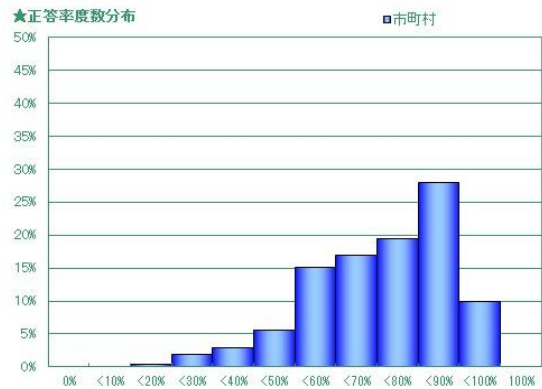
質問	瀬戸内市	全国	全国との差
算数の授業で分からないことがあれば、先生に質問をしている。	74.9	69.2	5.7
図や表を書くときは、定規などを使って正しくきれいにしている。	85.6	82.3	3.3

平成28年度瀬戸内市学力・学習状況調査結果の概要（小学校第5学年）

1 学力調査結果（基礎・活用）

国語

	国語				
	基礎	活用			表現力
		思考・判断力			
目標値	67.7	68.9	62.0	66.7	55.0
瀬戸内市	70.9	71.1	70.2	76.3	61.0
H27年度	68.3	69.7	62.0	76.8	39.8
全国	71.4	71.9	68.7	73.3	61.9
評価	≒	≒	△	△	△



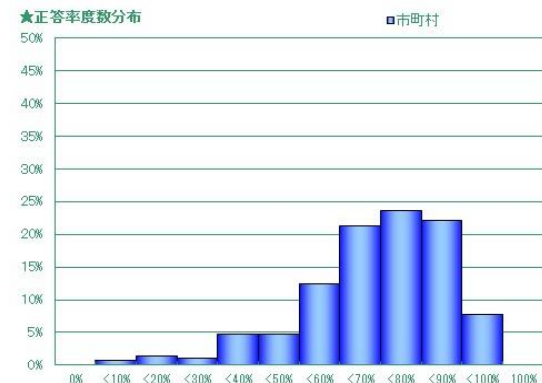
※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。

☆ カテゴリー別正答率

分類	区別	目標値	瀬戸内市	全国	全国との差	目標値との差
領域	話すこと・聞くこと	73.3	78.2	78.6	▼ 0.4	4.9
	書くこと	55.0	49.7	55.3	▼ 5.6	▼ 5.3
	読むこと	69.4	72.2	71.6	0.6	2.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.4	77.1	76.1	1.0	6.7
観点	国語への関心・意欲・態度	63.8	64.0	66.6	▼ 2.6	0.2
	話す・聞く能力	69.4	75.5	75.4	0.1	6.1
	書く能力	55.5	51.0	56.1	▼ 5.1	▼ 4.5
	読む能力	68.2	71.4	70.9	0.5	3.2
	言語についての知識・理解・技能	69.6	75.9	75.1	0.8	6.3
解答形式	選択	69.3	73.1	72.6	0.5	3.8
	短答	73.8	81.3	80.1	1.2	7.5
	記述	55.8	52.1	56.8	▼ 4.7	▼ 3.7

算数

	算数				
	基礎	活用			表現力
		思考・判断力			
目標値	67.8	70.3	56.4	59.0	50.0
瀬戸内市	68.8	71.9	55.2	61.6	39.2
H27年度	65.7	68.7	52.8	59.2	36.8
全国	68.3	71.0	56.1	61.3	43.0
評価	≒	≒	≒	≒	▼



※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。

☆ カテゴリー別正答率

分類	区別	目標値	瀬戸内市	全国	全国との差	目標値との差
領域	数と計算	72.5	74.1	73.2	0.9	1.6
	量と測定	64.2	61.5	59.1	2.4	▼ 2.7
	図形	61.3	60.8	61.3	▼ 0.5	▼ 0.5
	数量関係	58.3	62.2	64.0	▼ 1.8	3.9
観点	算数への関心・意欲・態度	60.8	60.8	59.2	1.6	0.0
	数学的な考え方	59.4	60.1	61.3	▼ 1.2	0.7
	数量や図形についての技能	71.3	73.1	71.8	1.3	1.8
	数量や図形についての知識・理解	65.0	65.0	64.7	0.3	0.0
解答形式	選択	67.2	68.7	68.2	0.5	1.5
	短答	70.3	72.3	71.1	1.2	2.0
	記述	50.0	39.2	43.0	▼ 3.8	▼ 10.8

2 生活行動調査

全国平均と比較して6ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

質問	瀬戸内市	全国	全国との差
朝は、自分で起きている	71.4	65.1	6.3
夜は、時刻を決めて寝てる	67.4	57.9	9.5
朝食は、家の人と一緒に食べている	77.7	70.7	7.0
地域の行事に参加している	72.9	60.5	12.4
困っている人の手助けをしている	74.4	66.2	8.2
家の人から言われなくても、進んで勉強している。	80.6	68.8	11.8
学習塾に行って、勉強している	37.7	30.7	7.0

3 学習活動調査結果

国語

全国平均と比較して5ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

質問	瀬戸内市	全国	全国との差
国語の授業で分からないことがあれば、先生に質問をしている	63.7	55.8	7.9
国語の授業で習ったことは、復習をしている	56.0	49.4	6.6
話し合いで、自分の考えを積極的に話している	60.4	50.9	9.5
話し合いで、相手の話をしっかり聞き取っている	90.5	83.1	7.4

算数

全国平均と比較して3ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

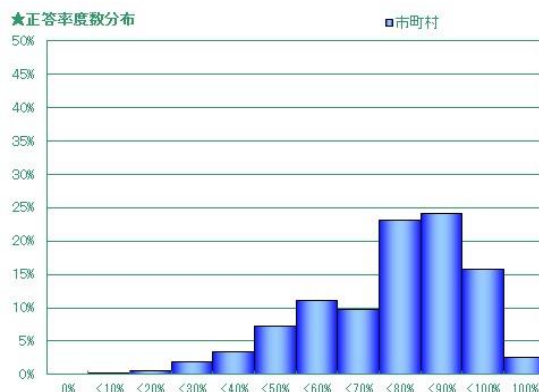
質問	瀬戸内市	全国	全国との差
算数の授業では、先生の話をしっかり聞いている	96.0	92.1	3.9
算数の授業で分からないことがあれば、先生に質問をしている	70.0	63.7	6.3
算数の授業は分かっている	89.7	84.9	4.8
算数の宿題は、きちんとしている	94.9	91.4	3.5
算数の授業のために、予習をしている	58.2	52.2	6.0
算数の授業で習ったことは、復習をしている	66.7	56.0	10.7
文章問題は、式や図に置きかえて考えている	75.1	70.3	4.8
計算式は後から見て分かるように、正しくきれいに書いている	74.7	70.8	3.9
図や表をかくときは、定規などを使って正しくきれいに描いている	87.2	83.3	3.9

平成28年度瀬戸内市学力・学習状況調査結果の概要(中学校第2学年)

1 学力調査結果(基礎・活用)

国語

	国語				
	基礎	活用			表現力
		思考・判断力			
目標値	68.3	71.0	58.6	55.0	67.5
瀬戸内市	72.6	75.4	62.4	57.4	74.8
H27年度	62.1	65.6	49.6	47.5	54.7
全国	72.3	74.9	63.0	58.1	75.3
評価	≒	≒	≒	≒	△



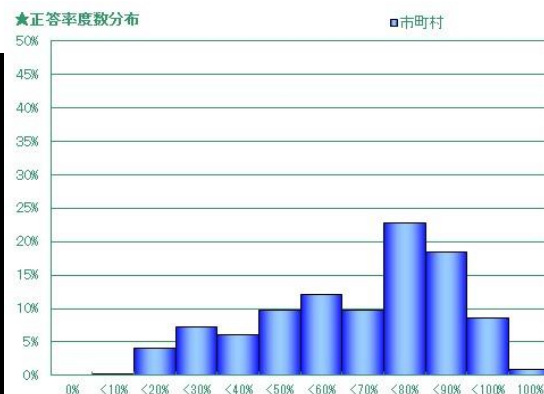
※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。

☆ カテゴリー別正答率

分類	区別	目標値	瀬戸内市	全国	全国との差	目標値との差
領域	話すこと・聞くこと	71.3	75.3	75.2	0.1	4.0
	書くこと	74.0	76.9	76.0	0.9	2.9
	読むこと	61.4	66.1	66.3	▼ 0.2	4.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	71.3	75.8	75.3	0.5	4.5
観点	国語への関心・意欲・態度	72.2	75.9	75.5	0.4	3.7
	話す・聞く能力	70.6	74.8	74.7	0.1	4.2
	書く能力	70.7	74.4	73.9	0.5	3.7
	読む能力	61.4	66.1	66.3	▼ 0.2	4.7
	言語についての知識・理解・技能	71.2	75.7	75.2	0.5	4.5
解答形式	選択	62.9	66.5	67.0	▼ 0.5	3.6
	短答	72.7	78.0	76.8	1.2	5.3
	記述	72.1	76.3	75.8	0.5	4.2

数学

	数学				
	基礎	活用			表現力
		思考・判断力			
目標値	60.0	60.5	57.5	57.5	57.5
瀬戸内市	63.5	64.2	59.7	60.0	59.0
H27年度	63.5	66.1	52.2	58.0	37.7
全国	60.5	60.8	58.6	58.8	58.2
評価	≒	≒	≒	≒	≒



※評価の記号は、目標値に対し、『△…上回っている』、『≒…同程度』、『▼…下回っている』を表しています。

☆ カテゴリー別正答率

分類	区別	目標値	瀬戸内市	全国	全国との差	目標値との差
領域	数と式	63.1	63.9	62.9	1.0	0.8
	図形	58.6	65.8	60.3	5.5	7.2
	関数	57.1	63.2	58.0	5.2	6.1
	資料の活用	55.0	58.9	55.5	3.4	3.9
観点	数学への関心・意欲・態度	58.1	60.5	59.1	1.4	2.4
	数学的な見方や考え方	55.5	57.6	56.2	1.4	2.1
	数学的な技能	61.3	64.1	61.5	2.6	2.8
	数量や図形などについての知識・理解	57.3	62.6	58.1	4.5	5.3
解答形式	選択	59.2	64.4	60.1	4.3	5.2
	短答	61.2	63.0	61.2	1.8	1.8
	記述	57.5	59.0	58.2	0.8	1.5

2 生活行動調査

全国平均と比較して10ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

質問	瀬戸内市	全国	全国との差
睡眠不足にならないようにしている	71.6	60.8	10.8
自分で時間を決めて、遊んでいる	79.2	65.0	14.2
家の手伝い（ゴミ出しなど）をしている	79.2	66.1	13.1
地域の行事に参加している	55.2	40.5	14.7
困っている人の手助けをしている	75.7	58.1	17.6
自分で勉強の計画を立てて、勉強をしている	66.6	53.2	13.4
勉強するときは、集中して勉強している	78.5	68.5	10.0
学習塾に行って、勉強している	58.7	41.9	16.8
勉強にパソコン（インターネットを含む）を利用している	44.8	27.5	17.3

3 学習活動調査結果

国語

全国平均と比較して10ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

質問	瀬戸内市	全国	全国との差
国語の授業でわからないことがあれば、先生に質問をしている	61.2	43.3	17.9
国語の授業のために、予習をしている	37.5	25.2	12.3
話し合いで、自分の考えを積極的に話している	57.1	39.4	17.7
話し合いで、相手の話をしっかり聞き取っている	92.1	77.1	15.0
伝えたいことを明確にして、文章を書いている	74.1	52.6	21.5
論理や構成を工夫して、文章を書いている	63.1	45.5	17.6

数学

全国平均と比較して10ポイント以上肯定的な回答率が高かった項目

質問	瀬戸内市	全国	全国との差
数学の授業でわからないことがあれば、先生に質問をしている	71.9	55.1	16.8
数学の授業のために、予習をしている	49.8	39.8	10.0
計算式は後から見て分かるように、正しくきれいにかいている	78.5	62.9	15.6

平成28年度瀬戸内市学力・生活行動学習活動調査結果の概要

1 小学校第4学年の状況

(1) 学力調査の特徴

国語については、全体の平均正答率が全国平均正答率を下回ってはいるものの、目標値と同程度の学力が認められる。しかし、活用問題の中で以下の様な力が今後の課題であることが分かった。

- ・情報を分類整理し、意味段落を意識して読む力（段落意識）
- ・論点の展開や前後の文脈を理解する力（論理的理解）
- ・自分の考えや主張を分かりやすく正確に伝える力（表現力）

算数については、基礎に関する内容においては、目標値に対し同程度の学力が認められる。しかし、活用問題の中で以下のような力が今後の課題であることが分かった。

- ・文章や図表の情報を式に、または逆に変換する力（式変換）
- ・自分がどう理解し、どう考えたかを説明する力（表現力）

(2) 生活行動・学習活動調査の特徴

これまでの調査結果と同様に、地域行事への参加について肯定的な回答をしている児童の割合が全国平均と比較して高い。また、起床時刻やテレビの視聴時間など決めていると回答する児童が全国よりも高く、基本的な生活習慣の定着が図られている。

算数科では、「算数の授業で分からないところがあれば、先生に質問している」や「図や表をかくときには、定規などを使って正しくきれいにかいている」の項目で全国よりも高くなり、日々の細やかな取組が基礎力の定着につながっている。国語科では、「授業の復習をすること」や「新聞記事などを自分の考えと比べながら読むこと」に肯定的に回答する割合が全国平均に比べ低く、これらに対する取組が今後の課題である。

2 小学校第5学年の状況

(1) 学力調査の特徴

国語については、全体では目標値同程度の学力がついている。さらに、活用に関する内容では、目標値及び全国正答率を上回る結果が見られ、昨年度までの取組の成果が出ているとともに学力の向上も見られる。

算数については、活用に関する内容の「表現力」が目標値より下回っているものの、全体的には、基礎・活用に関する内容全体では、目標値と同程度の学力がついていることが認められる。今後の課題として以下のことが明らかになった。

- ・「面積」、「計算のきまり・変わり方調べ」の基本の徹底
- ・自分がどう理解し、どう考えたかを説明する力（表現力）

(2) 生活行動・学習活動調査の特徴

生活行動調査結果から、起床就寝時刻のきまりや地域の行事への参加、自主的に家庭学習に取り組んでいることが全国よりも高く、地域行事の参加が12.4%、家庭学習が11.8%全国より高い結果である。

学習活動調査の結果、国語及び算数とも全国よりも3%以上下回っているものはなく、学習活動の取組に対して真面目に取り組んでいる児童が多いことがうかがえる。特に国語では、「話し合いで、自分の考えを積極的に話している」が全国よりも9.5%高い結果であった。また、算数では、多くの項目で全国よりも高く、特に「算数の授業で習ったことは、復習をしている」では、10.7%上回った。

3 中学校第2学年の状況

(1) 学力調査の特徴

国語については、基礎に関する内容において、目標値と同程度の学力が確認できる。また、活用に関する内容では、目標値より上回っている結果が確認でき、学力が定着している。

数学については、目標値に対して同程度の学力が認められる。数値的には、基礎も活用に関する内容も全国正答率を上回っており、学力が定着している。

(2) 生活行動・学習活動調査の特徴

生活行動、学習活動調査では、多くの質問項目において、肯定的な回答をした生徒が全国よりも多く、「睡眠時間の確保」、「遊び等の時間の管理」、「手伝いや地域行事への参加」、「困っている人への手助け」、「家庭学習の時間確保と計画性」など10%以上上回っていた。

さらに、学習活動調査からは、国語、数学とも「授業のために予習をしている」割合が全国より国語12.3%、数学10%高かった。また、「話し合いで自分の考えを積極的に話す」、「論理や構造を工夫して文章を書く」、「計算式が後から見て分かるように正しく書く」と回答した生徒の割合が、全国に比べて高かった。